

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS NXにフロントハーフスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

- △ 注意 ※本製品は、FRP成型品です。**
 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
 ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

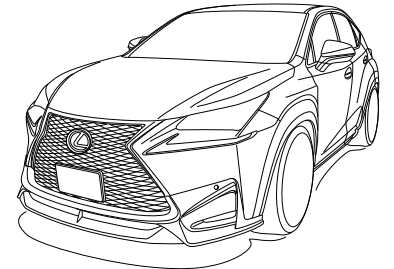
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT HALF SPOILER	フロントハーフスポイラー本体	1
	ネット	3



FRONT HALF SPOILER

【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正リップスポイラーを取り外して下さい。
- 2) スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたが無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して下さい。
- 4) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

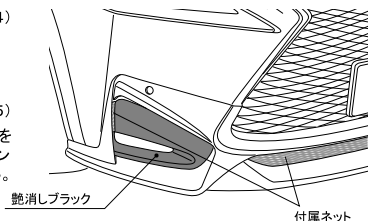
- 5) 開口部裏側から付属ネットを取り付け、コーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
- 6) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 7) スポイラーを取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着し、固定部分を止めて下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、接着部分を確実に固定して下さい。
- 9) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容: (4)

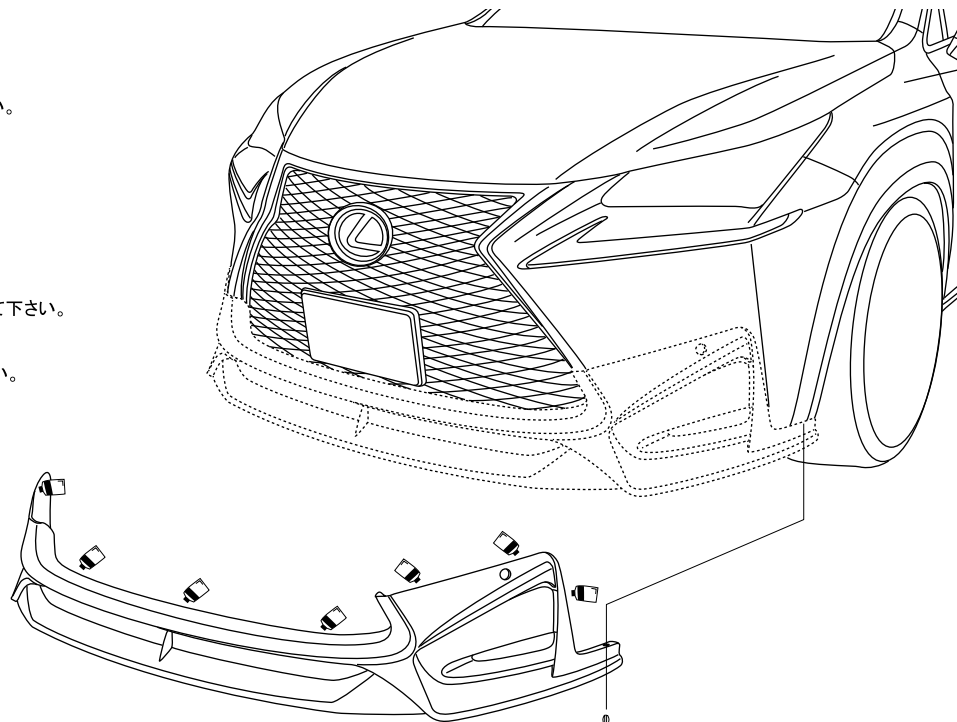
デモカーは図の様に塗り分けております。
※中央部の付属ネットは純正のネットと同色に塗装しています。

■開口部ネット位置図 作業内容: (5)

スポイラーの裏側から開口部に付属ネットを装着し、スポイラーに掘付のピンとコーキングボンド等(別売)で確実に固定して下さい。
※ネットの装着後、ピンやダクト内部が目立つ場合は黒く塗装して下さい。



- △ 注意** ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
 ※貼り付け部分は事前に脱脂洗浄を行ってコーティング等を取り除いて下さい。
 ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



純正クリップ(左右同様)

WALD INTERNATIONAL

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS NXにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

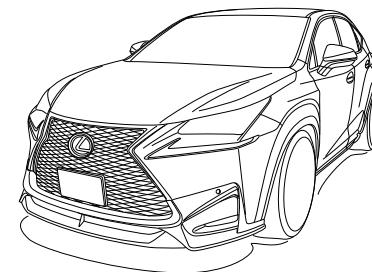
- △ 注意 ※本製品は、FRP成型品です。**
 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
 ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負い兼ねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

-  このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
 - コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
 - 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。
- ※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体	1
	LEDランプ(固定用ナット付)	2
	M5x15ボルト&ナット	8set
	ワッシャー	8



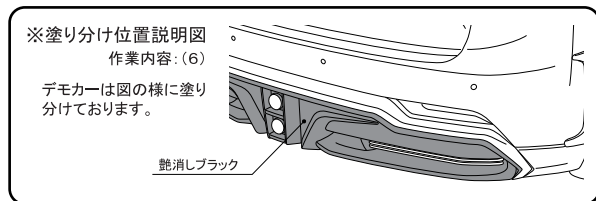
REAR SKIRT

【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーを車両から取り外して下さい。
- 2) バンパーからディフューザーを取り外し、スポイラーに必要なパーツを移植して下さい。(別紙、画像参照)
- 3) スポイラーを純正バンパーに仮組みして下さい。(別紙、画像参照)
 ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
 ※200Tの場合はマフラーカッターを取り外し、マフラーアダプター(別売)を取り付けが必要になります。
- 4) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して下さい。
- 5) LEDランプを接続する配線作業をしておいて下さい。
- 6) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

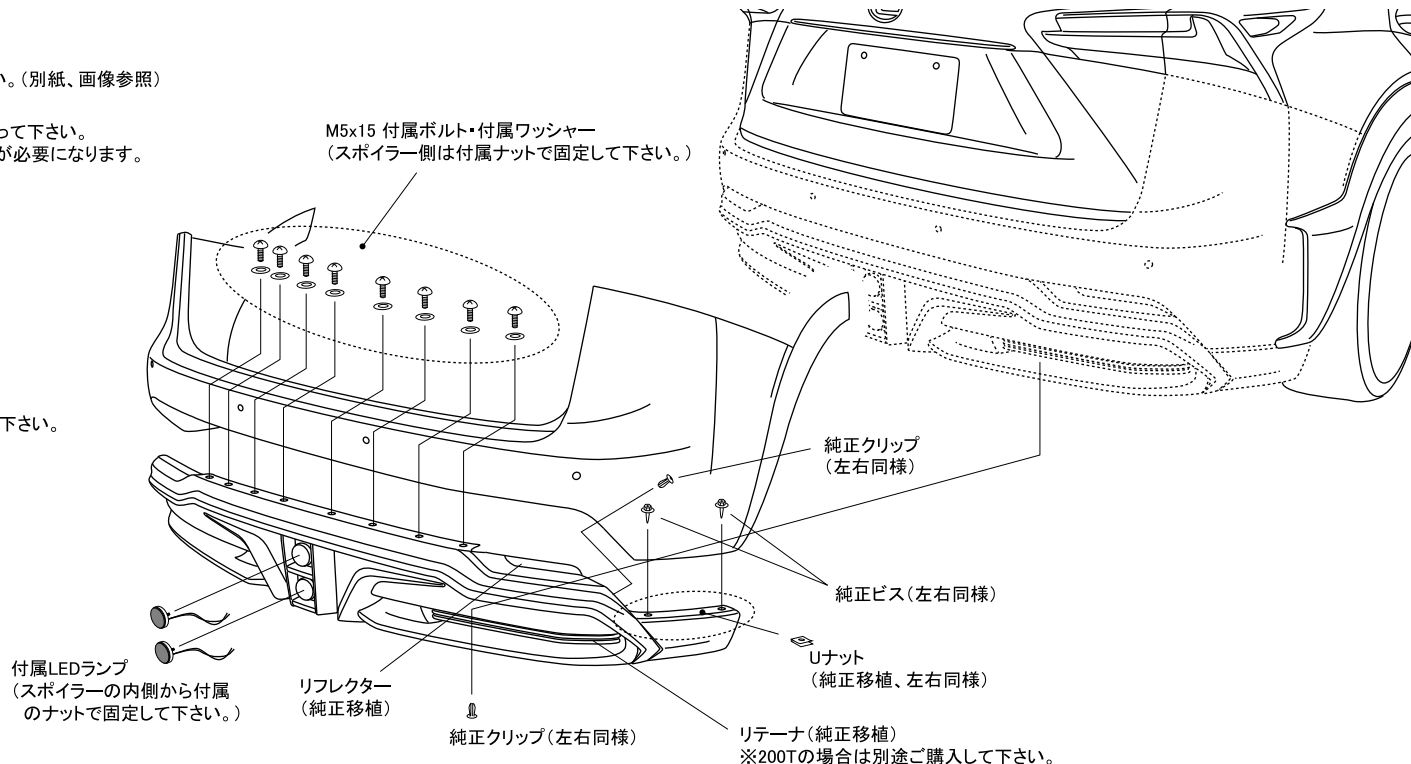
【塗装後作業】

- 7) スポイラーに必要なパーツを移植して下さい。
- 8) 付属のLEDランプをスポイラーに取り付けて下さい。
 ※点灯確認は車両への取り付け前に必ず行って下さい。
- 9) スポイラーを純正バンパーに合わせて各取り付け位置を仮止めして下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) LEDランプの配線を接続し、バンパーを車両に取り付けて下さい。



△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
 ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



本書はLEXUS NXにリアスカートを取り付ける際、純正バンパーとの固定方法について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

リアスカート固定方法



純正バンパーとスポイラーの中央部(画像丸印の部分、8か所)を付属のボルト・ワッシャー・ナットで固定して下さい。



拡大画像

ワッシャーはボルトに通してバンパー側に使用し、スポイラー側をナットで固定して下さい。



純正クリップで固定

純正ビスで固定

純正ビスで固定

側面部分は純正のビスとクリップで固定して下さい。
※ビスで固定する部分はスポイラー側の穴に合わせて純正のUナットを取り付けて下さい。

本書はLEXUS NXにリアスカートを取り付ける際、純正パーツの移植について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

リアスカート 純正パーツ移植



純正リフレクターとリテーナ(300h用)をスポイラーに取り付け、内側から純正と同じ様にビスで固定して下さい。
※装着車両が200Tの場合、300h用のリテーナを別途ご購入して下さい。
300h用リテーナ純正品番: 52566C(52566-78010) / 52565D(52565-78010)



画像の様にスポイラーの内側から純正ビスで固定して下さい。
※落下防止の為、挿し込み部分の爪をコーキングボンド(別売)で接着する事をお勧めします。



装着車両が200Tの場合、別売のマフラーアダプターの取り付けが必要になります。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS NXにオーバーフェンダーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

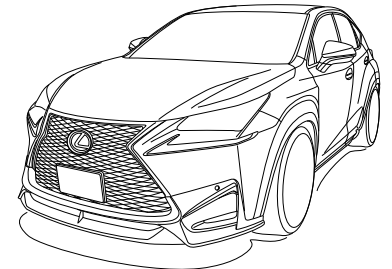
- △ 注意 ※本製品は、FRP成型品です。
- ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
- ※本製品は塗装前に必ず車両に仮合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

- このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
 - コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
 - 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。
- ※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
OVER FENDER	オーバーフェンダー本体(前後左右)	各1



OVER FENDER

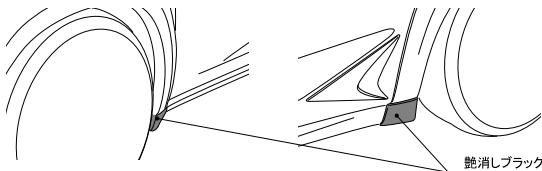
【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

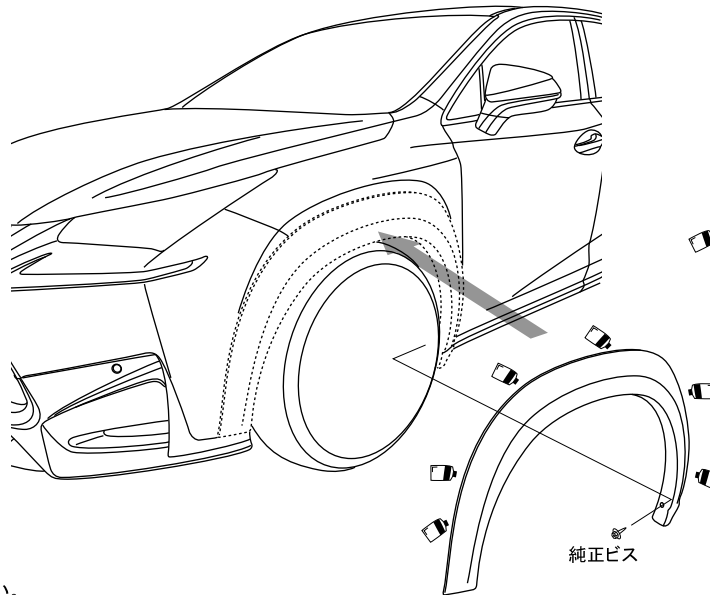
【塗装後作業】

- 4) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 5) スポイラーを取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着し、固定部分を仮止めて下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分と接着部分を確実に固定して下さい。
- 7) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

※塗り分け位置説明図 作業内容: (3)
デモカーは図の様にサイドステップに被さる部分を塗り分けております。



- △ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※貼り付け部分は事前に脱脂洗浄を行ってコーティング等を取り除いて下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※走行前に必ず確認して下さい。

オーバーフェンダーに合わせたサイズのタイヤ・ホイールを装着した際、車高など車両の状態によってはフェンダーの内側に干渉する場合があります。
干渉する場合はフェンダーの内側を加工し、干渉しない様に調整して下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS NXにアローヘッドパネルを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

- △ 注意 ※本製品は、FRP成型品です。
※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガツキ等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)



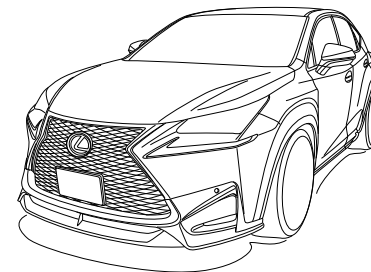
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
ARROWHEAD PANEL	アローヘッドパネル本体(L/R)	各1



ARROWHEAD PANEL

【塗装前作業】

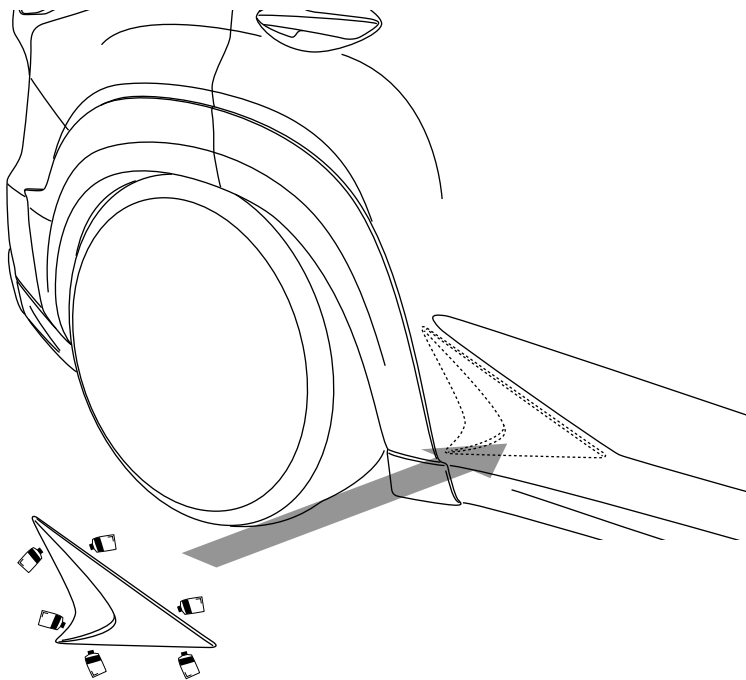
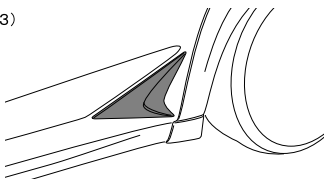
- 1) スポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
- 2) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) 図を参考に任意で塗装を行って下さい。

【塗装後作業】

- 4) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 5) スポイラーを取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 7) スポイラーが完全に接着されるまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

※塗装説明図 作業内容:(3)

デモカーは艶消しブラックに塗装しております。



△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※貼り付け部分は事前に脱脂洗浄を行ってコーティング等を取り除いて下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

WALD INTERNATIONAL

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS NXにリアゲートスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

- △ 注意 ※本製品は、FRP成型品です。**
 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
 ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - エアロパーツとボディ接合部分の隙間は、コーキングボンド等(別売)を使用して埋めることをお勧めいたします。

コーキングボンド使用(別売)

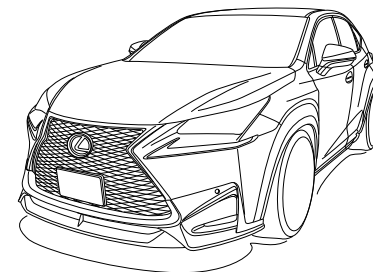
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR GATE SPOILER	リアゲートスポイラー本体	1



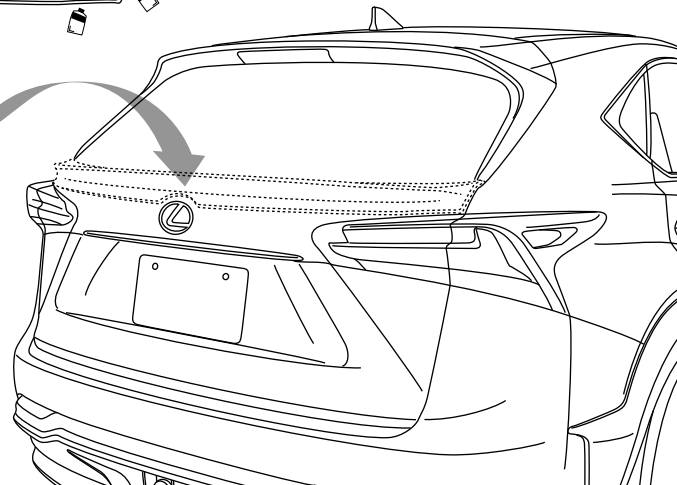
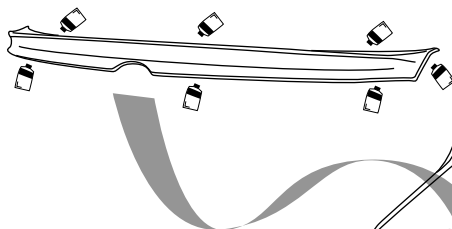
REAR GATE SPOILER

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
- 2) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 3) スポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 4) スポイラーを取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 6) スポイラーが完全に接着されるまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※貼り付け部分は事前に脱脂洗浄を行ってコーティング等を取り除いて下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

WALD.international